

ミニディスクロージャー誌
第104期 事業の中間ご報告
(平成19年4月1日～平成19年9月30日)



愛のある、おつきあいを。

愛媛銀行

皆様には、平素より愛媛銀行をご利用、お引立ていただきまして、誠にありがとうございます。
ここに当行第104期上半期の事業の概要と中間決算につきましてご報告申し上げます。



上半期のわが国経済は、大手企業の増収増益基調を背景に、設備投資が順調に推移するなど、緩やかながら拡大を続けました。

愛媛県内の経済は、業種間や地域間のばらつきが残るものの、全体的には緩やかな回復傾向にあります。海運・造船業界は引き続き活況で、製造業などの設備投資が堅調なことから、雇用や所得面においても改善の兆しが出てまいりました。

こうした状況のもと、当行の業績は、中小企業向け貸出に注力しました結果、貸出金が大幅に増加するとともに、お客様ニーズに応えた新商品の投入などにより、預金等も増加いたしました。このような結果、収益面では、コア業務純益は67億20百万円、経常利益は32億77百万円、中間純利益は20億85百万円を計上することができました。

当行は「地域No.1の金融サービスの提供」を通じて、「最初に相談される銀行」を実現するために、第12次中期経営計画に基づいた様々な取り組みを行なっています。今期には宇和島新町支店や砥部支店を新たに開設したほか、お客様の利便性を更に高めるため、7月からはローソンATMのサービスを開始いたしました。また、9月には、当行初の商談会「メイド・イン愛媛2007」を愛媛県と合同で開催し、過去に例を見ない多くの商談が成立するなど、地域経済の活性化に貢献いたしました。更に、地域の生活文化の向上発展に寄与するため、環境保全などに積極的に取り組む他、四国の遍路道文化を見つめ直し国内外に発信しようとNPO法人「ループ88四国」の設立準備を進めています。

金融機関を取り巻く環境は、ゆうちょ銀行の誕生や異業種からの参入などにより、大きく変化しています。当行は、「お客様を第一に、行員を大切にすることが繁盛のもとである。」という創業者の経営哲学を守り、サービス業としての原点に立ち返って、お客様中心の経営に徹してまいります。そして、地域の基幹産業である第一次産業や地域の伝統文化を大切にしながら、絶ゆまぬ自己変革によって、一方では従来の銀行の殻を破る思い切った挑戦を続けることで、地域とともに力強く発展してまいります。

本誌を通じて、当行の現況をより一層ご理解いただけますとともに、皆さま方におかれましては、引き続きご愛顧とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年11月

頭 取 中 山 紘 治 郎

目次

ごあいさつ	1	地域振興への取り組み	11
プロフィール／経営理念／第12次中期経営計画	2	CSRへの取り組み	13
決算トピックス	3	トピックス	16
経営の健全性	5	商品トピックス	17
財務諸表(単体)	7	株式の状況・ご案内	18
財務諸表(連結)	9		

プロフィール (平成19年9月30日現在)

- 名称 株式会社 愛媛銀行
- 所在地 愛媛県松山市勝山町2丁目1番地
- 設立 昭和18年3月20日
- 資本金 190億78百万円
- 預金等 1兆4,976億円(譲渡性預金を含む)
- 貸出金 1兆3,014億円
- 店舗数 98店舗(本支店93、出張所5)
- 行員数 1,468名



写真：本社社屋

経営理念

I.ふるさとの発展
に役立つ銀行

II.たくましく
発展する銀行

III.働きがいの
ある銀行

第12次中期経営計画 (平成18年4月～平成21年3月)

基本方針

1.お客様ロイヤルティの追求

愛媛銀行に相談してよかった、愛媛銀行と取引してよかった、また愛媛銀行に行こう、友達に愛媛銀行を勧めよう、とお客様に思っていただけのように努めてまいります。

2.ジョブロイヤルティの追求

お客様へのサービスを向上させようとする行員を適正に評価し、私たち一人ひとりが満足して働ける職場環境を整えることにより、真に働きがいのある愛媛銀行を目指してまいります。

3.コーポレートガバナンスの強化

愛媛銀行は社会からの信用があって初めて存在していることを再認識するなかで、コンプライアンスの徹底を図り、社会の一員として規律ある経営、効率的な経営に徹してまいります。

〈概要〉

愛媛銀行ブランドの確立
～最初に相談される銀行～

「第12次中期経営計画」

差別化

地域NO.1の金融サービスの提供

存在理由

お客様ロイヤルティの追求

ジョブロイヤルティの追求

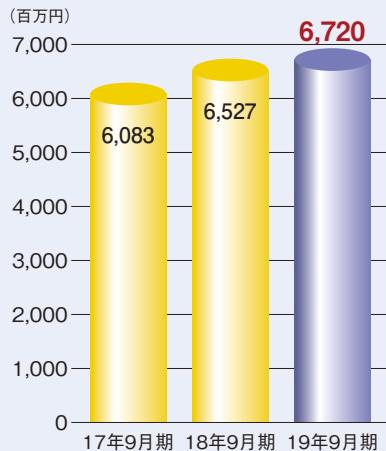
コーポレートガバナンスの強化

決算トピックス

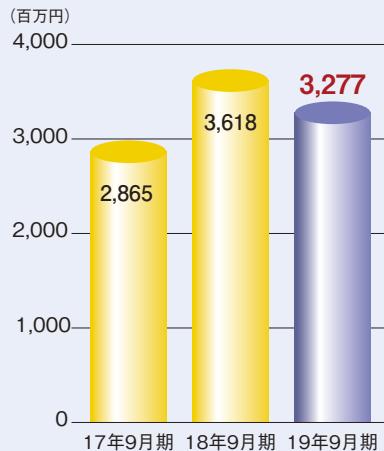
■収益の状況(単体)

コア業務純益は、5期連続増益となり過去最高益を更新しました。
経常利益と中間純利益は信用コストが増加した結果、減益となりました。

●コア業務純益



●経常利益



●中間純利益



用語のご説明

コア業務純益

銀行本来業務による利益を表したもので、「業務純益」から一般貸倒引当金繰入額と国債等債券損益を除いたものです。

経常利益

「業務純益」に株式売却損益や不良債権処理にかかわる費用等を加減算した利益のことです。

中間純利益

「経常利益」から税金などを差し引いた最終利益のことです。



瀬戸内海と松山城

■貸出金の残高

貸出金は、愛媛県内中心に中小企業貸出に注力しました結果、前年同期比+595億円(+4.8%)となりました。



■預金等の残高

預金等は、お客様ニーズに応えた新商品等を投入しました結果、前年同期比+144億円(+1.0%)となりました。



■預り資産の残高

相談窓口の設置や商品内容の充実に努めた結果、預り資産の残高は前年同期比+334億円(+40.3%)となりました。



※生保窓販は販売累計額ベースです。

経営の健全性

自己資本比率(単体)

平成19年9月末の自己資本比率は9.20%(前年同期比+0.62ポイント)となり、国内のみに支店をもつ銀行の水準である国内基準(4%以上)を大きく上回り、高い健全性を維持しています。

用語のご説明

自己資本比率

信用リスクの程度に応じてウエイトづけた資産(リスクアセット)に対する自己資本の割合です。この比率が高いほど不良債権等に対する備えが充実していることを示しています。

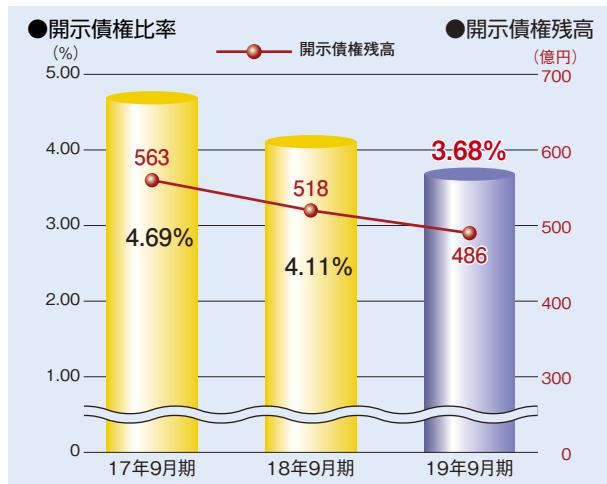
Tier1比率

劣後ローンなどの補完的項目を算入せずに、資本金、法定準備金、剰余金等の基本的項目で算出した自己資本比率で銀行の本質的な健全性を示す指標です。



金融再生法に基づく開示債権の残高と比率(単体)

平成19年9月末の金融再生法に基づく開示債権残高は32億円減少し、開示債権比率は、3.68%(前年同期比▲0.43ポイント)に低下しました。



(注)債権額は億円未満を四捨五入しています。

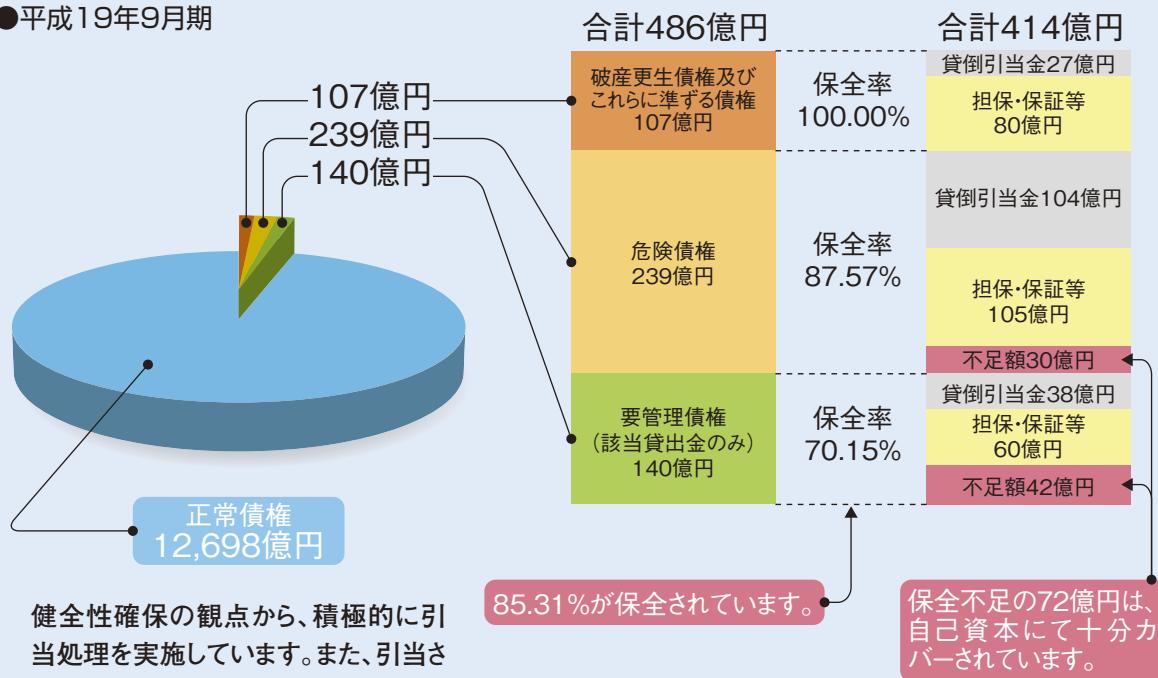
格付け

当行は、日本格付研究所(JCR)から長期優先債務格付けを取得していますが、平成19年6月の見直しにより「BBB+」から「A-」に格付けが引き上げられました。「A」の定義は、「債務履行の確実性が高い」です。



金融再生法開示債権の保全状況(単体)

●平成19年9月期



(注)債権額は億円未満を四捨五入しています。

(注)要管理債権の引当は、要管理先に対する一般貸倒引当金。

用語のご説明

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産などの事由により経営破綻に陥っている先に対する債権やこれに準ずる債権。

危険債権

経営破綻状態には至っていないものの、経営状態が悪化し、約定どおりの返済ができない可能性の高い債権。

要管理債権

3ヶ月以上延滞債権と貸出条件緩和債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」に該当しないもの。

正常債権

経営状態に特に問題がないものとして、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」「要管理債権」に該当しないもの。

財務諸表(単体)

第104期中 中間貸借対照表(単体)

(平成19年9月30日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	46,093	預金	1,416,899
コールローン	35,840	譲渡性預金	80,708
買入金銭債権	317	債券貸借取引受入担保金	10,099
商品有価証券	328	借入金	17,817
有価証券	220,695	外国為替	5
貸出金	1,301,446	社債	13,000
外国為替	1,130	その他負債	8,009
その他資産	4,950	退職給付引当金	1,226
有形固定資産	31,464	役員退職慰労引当金	357
無形固定資産	950	再評価に係る繰延税金負債	5,815
繰延税金資産	9,872	支払承諾	12,769
支払承諾見返	12,769	負債の部合計	1,566,709
貸倒引当金	△20,539	(純資産の部)	
		資本金	19,078
		資本剰余金	13,214
		資本準備金	13,213
		その他資本剰余金	0
		利益剰余金	33,987
		利益準備金	4,752
		その他利益剰余金	29,235
		固定資産圧縮積立金	36
		別途積立金	24,753
		繰越利益剰余金	4,445
		自己株式	△159
		株主資本合計	66,122
		その他有価証券評価差額金	5,417
		土地再評価差額金	7,069
		評価・換算差額等合計	12,487
		純資産の部合計	78,609
資産の部合計	1,645,319	負債及び純資産の部合計	1,645,319

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

第104期中 中間損益計算書(単体)

(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
経常収益	22,844
資金運用収益	19,015
(うち貸出金利息)	(16,981)
(うち有価証券利息配当金)	(1,479)
役員取引等収益	2,571
その他業務収益	220
その他経常収益	1,035
経常費用	19,566
資金調達費用	2,838
(うち預金利息)	(2,318)
役員取引等費用	1,485
その他業務費用	313
営業経費	10,442
その他経常費用	4,487
経常利益	3,277
特別利益	174
特別損失	88
税引前中間純利益	3,362
法人税、住民税及び事業税	1,530
法人税等調整額	△253
中間純利益	2,085

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

■第104期中 中間株主資本等変動計算書(単体)(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位:百万円)

区 分	株主資本										
	資本金	資本剰余金			資本剰余金 合計	利益 準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	剰余金 その他資本	剰余金			その他利益剰余金		利益剰余金 合計		
							積立金	繰越利益剰余金			
平成19年3月31日残高	19,078	13,213	0	13,214	4,645	20,790	6,136	31,573	△148	63,718	
中間会計期間中の変動額											
剰余金の配当(注)2					106		△638	△532		△532	
中間純利益							2,085	2,085		2,085	
自己株式の取得									△13	△13	
自己株式の処分			△0	△0					2	2	
土地再評価差額金の取崩							861	861		861	
固定資産圧縮積立金の取崩						△0	0				
別途積立金の繰入						4,000	△4,000				
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)											
中間会計期間中の変動額合計	-	-	△0	△0	106	3,999	△1,691	2,414	△10	2,404	
平成19年9月30日残高	19,078	13,213	0	13,214	4,752	24,790	4,445	33,987	△159	66,122	

(注) 1.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。 2.平成19年6月の定時株主総会における決議項目であります。

(単位:百万円)

区 分	評価・換算差額等					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高	7,641	-	7,930	15,572	79,290	
中間会計期間中の変動額						
剰余金の配当(注)2					△532	
中間純利益					2,085	
自己株式の取得					△13	
自己株式の処分					2	
土地再評価差額金の取崩					861	
固定資産圧縮積立金の取崩						
別途積立金の繰入						
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	△2,223	-	△861	△3,085	△3,085	
中間会計期間中の変動額合計	△2,223	-	△861	△3,085	△681	
平成19年9月30日残高	5,417	-	7,069	12,487	78,609	

(注) 1.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。 2.平成19年6月の定時株主総会における決議項目であります。



坊っちゃん列車

財務諸表(連結)

第104期中 中間貸借対照表(連結)

(平成19年9月30日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	46,124	預金	1,416,065
コールローン及び買入手形	35,840	譲渡性預金	80,708
買入金銭債権	317	債券貸借取引受入担保金	10,099
商品有価証券	328	借入金	21,695
有価証券	220,569	外国為替	5
貸出金	1,297,445	社債	13,000
外国為替	1,130	その他負債	10,091
その他資産	7,424	退職給付引当金	1,271
有形固定資産	38,909	役員退職慰労引当金	358
無形固定資産	2,044	利息返還損失引当金	45
繰延税金資産	10,107	繰延税金負債	24
支払承諾見返	12,769	再評価に係る繰延税金負債	5,815
貸倒引当金	△20,961	支払承諾	12,769
		負債の部合計	1,571,950
		(純資産の部)	
		資本金	19,078
		資本剰余金	13,214
		利益剰余金	34,944
		自己株式	△159
		株主資本合計	67,078
		その他有価証券評価差額金	5,619
		土地再評価差額金	7,069
		評価・換算差額等合計	12,689
		少数株主持分	330
		純資産の部合計	80,098
資産の部合計	1,652,048	負債及び純資産の部合計	1,652,048

第104期中 中間損益計算書(連結)

(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
経常収益	24,506
資金運用収益	19,261
(うち貸出金利息)	(17,053)
(うち有価証券利息配当金)	(1,484)
役員取引等収益	2,744
その他業務収益	1,467
その他経常収益	1,032
経常費用	21,167
資金調達費用	2,872
(うち預金利息)	(2,317)
役員取引等費用	1,365
その他業務費用	311
営業経費	11,937
その他経常費用	4,679
経常利益	3,338
特別利益	182
特別損失	139
税金等調整前中間純利益	3,381
法人税、住民税及び事業税	1,588
法人税等調整額	△241
少数株主利益(△は少数株主損失)	△15
中間純利益	2,050

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

第104期中 中間株主資本等変動計算書(連結)(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位:百万円)

区 分	株主資本					評価・換算差額等				少 数 株 主 持 分	純 資 産 計 合
	資 本 金	資 余 本 金	利 益 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	その他有価証券評価差額金	繰 上 延 損 益	土 地 再 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
平成19年3月31日残高	19,078	13,214	32,564	△148	64,709	7,797	-	7,930	15,728	183	80,621
中間連結会計期間中の変動額											
剰余金の配当(注2)			△532		△532						△532
中間純利益			2,050		2,050						2,050
自己株式の取得				△13	△13						△13
自己株式の処分		△0		2	2						2
土地再評価差額金の取崩			861		861						861
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)						△2,177	-	△861	△3,039	147	△2,891
中間連結会計期間中の変動額合計	-	△0	2,379	△10	2,368	△2,177	-	△861	△3,039	147	△523
平成19年9月30日残高	19,078	13,214	34,944	△159	67,078	5,619	-	7,069	12,689	330	80,098

(注) 1.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。 2.平成19年6月の定時株主総会における決議項目であります。

役員(平成19年9月30日現在)

取締役会長 (代表取締役)	一 色 哲 昭	取締役	玉 井 英 俊	常勤監査役	森 田 邦 博
頭 (代表取締役)	中 山 山 紘 治	取締役	安 井 孝 猛	監査役	森 野 本 政 勝
専務取締役 (代表取締役)	池 田 公 秀	取締役	森 沢 孝 正	監査役	野 本 野 政 一 祥
常務取締役	久 賀 秀 雄	取締役	日 浅 孝 正	監査役	矢 野 之 祥
常務取締役	青 木 浩 広	取締役	島 本 伯 武		
常務取締役	本 田 元 治	取締役	佐 松 清 徳		
		取締役	徳 原 丸 光		
		取締役	英 恭 栄 謙		
		取締役	光 一 雄		

(注)常勤監査役森田邦博氏、監査役森勝氏及び野本政一氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

子会社一覧(平成19年9月30日現在)

会 社 名	主要業務内容
ひめぎんビジネスサービス(株)	現金等の精査・整理・集金業務
(株)ひめぎんソフト	コンピューターシステムの管理・運営業務
ひめぎん総合リース(株)	リース業務・投資業務
(株)愛媛ジェーシービー	クレジットカード業務・保証業務
投資事業有限責任組合えひめベンチャーファンド2004、他2社	ベンチャー企業への投資業務、他

地域振興への取り組み

第一次産業(農林水産業)に対する支援

総合的な支援強化の概要



販路支援に対する取り組み

「メイド・イン愛媛2007」を開催



当行では、行政など関係機関と連携した商談会を、地域経済の活性化策として位置付けています。平成19年9月にはビジネスマッチングフェアを愛媛県と合同開催し、2日間の来場客数は約10,000人、商談件数は約4,400件に達しました。

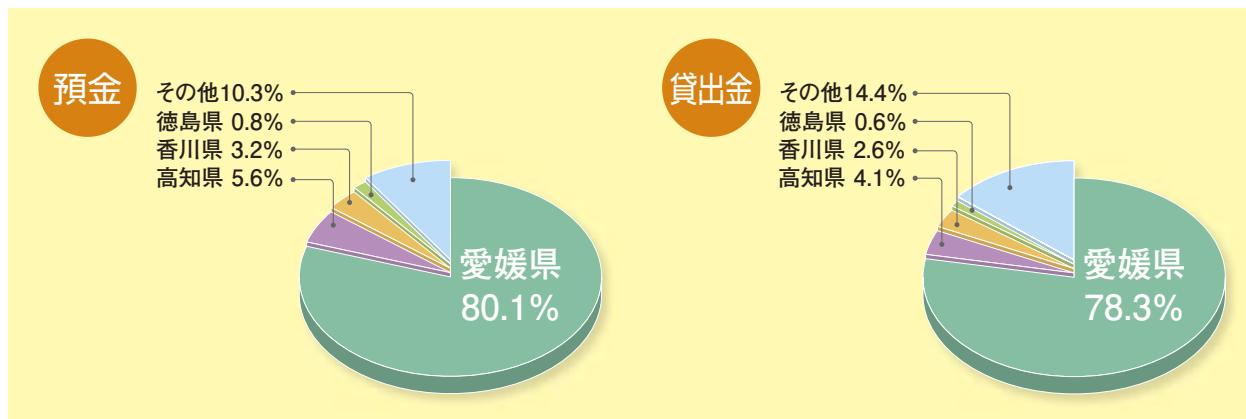
ビジネスマッチングを支援



当行では、取引先等の販路開拓支援を積極的に行っています。平成19年6月には当行が仲介役となって、愛媛県内の建設業者と東京の大手カット野菜加工販売業者とのビジネスマッチングが成立しました。

■ 地域での預金・貸出金の状況(平成19年9月末)

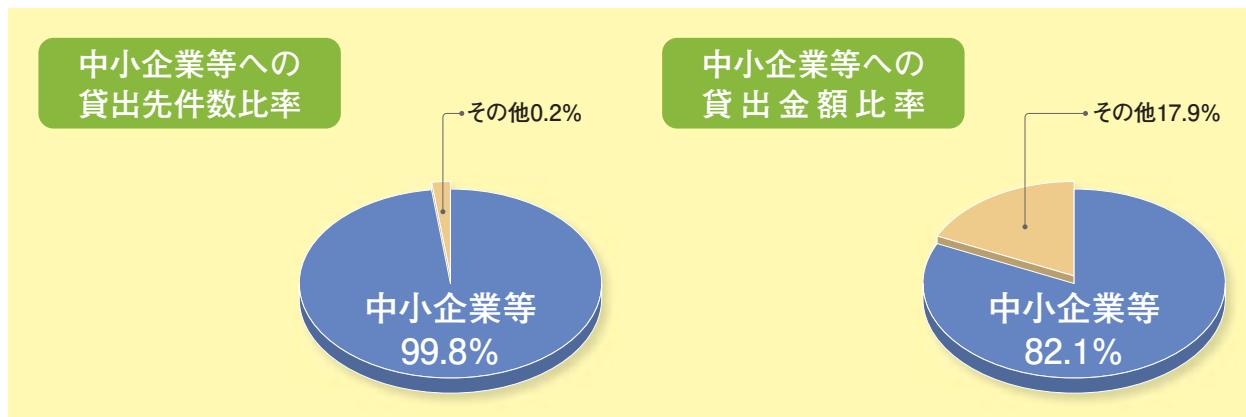
地域のお客様からお預りした大切な預金のほとんどを、地元愛媛県をはじめとする四国内の企業や個人の皆様への貸出金として運用しております。今後とも地域経済発展のために努めてまいります。



■ 中小企業等への貸出状況(平成19年9月末)

中小企業等への貸出は、平成19年9月末現在、113,730件、1兆680億円であり、貸出金に占める割合は、件数で99.8%、金額で82.1%となっております。当行では、中小企業や個人事業主の皆様の資金ニーズに積極的にお応えしてまいります。

(注)中小企業等とは、中小企業及び個人です。



環境に対する取り組み

■ 放置竹林の伐採



松山市の山林を当行従業員組合が借り受け、放置竹林の伐採を毎月実施するとともに、広葉樹の植樹を行っています。伐採した竹は竹楽器や竹炭に有効活用しています。

■ ボランティア清掃活動



平成19年8月に愛媛県が推進している「サマーボランティア・キャンペーン2007」に賛同し、行員約300名参加のもと、梅津寺海岸の清掃ボランティアを行いました。

■ クールビズの実施



国民的プロジェクト「チーム・マイナス6%」と愛媛県が推進する「クールビズ四国キャンペーン」に賛同し、ひめぎんグループ全体で「ノー上着、ノーネクタイ」のエコスタイル(9月末まで実施)での勤務により、冷房による室内温度を28℃に設定し、オフィスの省エネルギーを進めました。



当行では「きれいなまちづくり」に貢献するために、毎週水曜日の朝始業前に役職員一丸となって各店舗周辺の清掃活動に取り組んでいます。

教育に対する取り組み

■ 働く楽しさを学ぶ職場体験学習



当行では、銀行の社会的役割を学び、仕事に対する意識を高めてもらうことを目的に、1日職場体験学習を積極的に行っています。

■ わが社は子そだてファミリー応援隊



当行は、愛媛県教育委員会の「わが社は子そだてファミリー応援隊」の主旨に賛同し、小学生を対象に、行員による出前授業を行っています。授業を通じて、仲間の大切さや、お金の使い方について学ぶことを目的としています。

地域社会への貢献活動

■愛媛銀行ふるさと振興基金

●顕彰事業

平成19年4月25日、第24回ふるさと振興賞の顕彰式を行いました。本賞は、愛媛県内の産業経済の発展に寄与された企業や経営者の方々に対する顕彰で、下記の方々を受賞されました。

平成19年4月

【企業の部】

株式会社内子フレッシュパークからり 殿 内子町 (代表取締役社長 高本 厚美)

川之江港湾運送株式会社 殿 四国中央市 (代表取締役社長 三宅 文雄)

株式会社広島屋商店 殿 今治市 (代表取締役会長 門田 洋司)

【経営者の部】

坂和 壽々子 殿 東温市 (株式会社サカワ 代表取締役社長)



●助成事業

愛媛県内の産業経済の発展に寄与すると認められる産業活動または文化活動を助成することを目的とし、下記の個人・団体へ助成等を行いました。

平成19年4月	秋川 雅史(テノール歌手、西条市) 愛媛和算研究会(松山市) 特定非営利活動法人 段畑を守ろう会(宇和島市) 弓削六鼓人(上島町)
平成19年7月	四国中央市土居ラブリバー推進協議会(四国中央市) とべ子育て支援団体「ぼっかぼか」(伊予郡砥部町) 野村ふるさとづくりの会(西予市) 特定非営利活動法人 三瓶まんぼう会(西予市)



■「八幡浜市を明るく美しくする俳句」標柱除幕式の開催



平成19年8月に環境保全や地域美化および児童・生徒を守り育てることへの啓蒙をはかり、八幡浜市のスローガンとして定着をはかるべく、俳句公募の最優秀賞句から標柱3柱、優秀賞句からパネル9点を贈呈しました。

標柱の作品	作者	設置場所
この町に住む幸せや 水仙花	平田 守 様	auショップ八幡浜店
あきかんを拾った下に 犬ふぐり	菊地 尚也 様	JR八幡浜駅
ひまわりがにこにこ笑うおはよう	二宮 友香 様	おるde新町

■当行大街道支店壁面利用によるサインシンボルの設置



平成19年4月に「坂の上の雲ミュージアム」のオープンを記念して、大街道支店の壁面を利用し、「坂の上の雲ミュージアム」「秋山兄弟の生家」「松山城・登り口」の方向を示す案内板を設置いたしました。

地域社会への貢献活動

■ ひめぎん音楽部の訪問演奏会開催



平成19年5月に「伊予病院」で訪問演奏会を開催し、音楽による癒しやふれあいを提供することで、患者の皆様の心身上のお手伝いをしました。

■ 空飛ぶ車いす



平成19年10月に車椅子が不足しているアジア諸国の子供や高齢者の方に、修理された車椅子を届ける「アジア輸送ボランティア活動」に参加しました。

■ 地域行事への参加



当行では、各地の諸行事に積極的に参加しています。平成19年8月の第42回松山まつり野球拳おどり大会では、総勢130名が参加し、みごと**優勝**を飾りました。

■ AED(自動体外式除細動器)の贈呈



平成19年4月に心臓の急停止時に電気ショックを与えて正常に戻す装置「自動体外式除細動器(AED)」を松山市に贈呈いたしました。設置場所は松山市役所別館1階ロビーです。

地域スポーツへの貢献活動

■ 愛媛銀行 陸上部



「ひめぎん陸上部」は平成3年4月に創部しました。平成19年5月3日の「第16回朝霧湖マラソン大会」に当行陸上部から6名が招待選手として出場し、ハーフマラソンの部で井上選手が1位、荻田選手が2位となりました。ロード、トラック、フィールド全てに力を入れ、愛媛陸上界を盛り上げていきます。

■ 愛媛銀行 卓球部

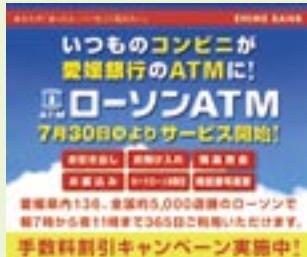


「ひめぎん卓球部」は平成16年4月に創部しました。国体に愛媛県代表として出場するなど大舞台で活躍しています。また、子供たちに卓球教室を開催するなど地域の人々と交流を深めています。

◀夜でも使えるATMあったらいいな

■ローソンATMのサービス開始

ローソンとのATM提携により、当行のキャッシュカードが使える県内ATMは635か所(平成19年9月末現在)となり、愛媛県内最大のネットワークです。ご利用手数料割引キャンペーンを平成20年1月31日まで実施中です。



「あったらいいな」
カタチにしました。

◀ATMで通帳繰越できたらいいな。

■ATMでの通帳繰越サービス開始

平成19年9月18日より、愛媛県内80か所のキャッシュコーナーでサービス開始しました。ATMの稼動時間内はいつでも手数料不要でご利用いただけます。繰越できる通帳は、普通預金通帳と総合口座通帳です。

◀かわいい通帳あったらいいな。

■通帳・ICキャッシュカードのデザインのリニューアル

デザインは、愛媛県の県花である「ミカンの花」をモチーフとしたものです。県内12店舗において、お客様1,668名の方に投票いただいた結果により決定しました。



あなたの、「あったら、いいな」
お待ちしております。
<http://www.himegin.co.jp/>



●新築店舗

●砥部支店



平日営業時間延長、土曜日営業

平成19年6月27日 新築オープン

所在地/愛媛県伊予郡砥部町宮内747

電話番号/089-962-1037

営業時間/窓口 平日/9:00~16:00(ただし、為替・窓口収納は15:00まで)

ATM 平日/8:00~21:00

土曜日/10:00~17:00

土曜日/8:45~21:00

日祝日/9:00~21:00

駐車台数/30台(うち屋根付5台)

●壬生川支店



平成19年9月10日 移転オープン

●宇和島新町支店



平成19年4月3日 新築オープン

営業時間/窓口 平日/10:00~18:00
個人のお客様のお取引のみ

平日営業時間延長

商品トピックス

■ひめぎん「宝くじ付定期預金」

お預け入れ期間3年の「変動金利定期預金」(100万円以上1,000万円以内)を新規にお預け入れいただいた方全員に、「ジャンボ宝くじ」を3年間毎年プレゼントします。ご好評につき募集期間を平成20年3月31日(月)まで延長いたしました。



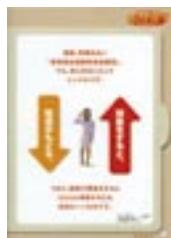
■あったか住宅ローン「愛のチカラ」

〈特徴〉

ご家族の普通預金の残高に連動して住宅ローン利息をお返しいたします。

住宅資金として贈与する資金や住宅資金の頭金を将来のいざ

というときの備えとして残したまま、実質の住宅ローン金利負担を軽減することができます。



家族預金連動利息返戻型

中四国・九州の銀行初!

■「退職金専用定期預金」

退職金のご運用をお考えの方へ!

～退職金運用プラン～

退職金専用定期預金

1. 取扱期間
平成19年4月9日(月)～平成20年3月31日(月)
2. 取扱店舗
全店(ただし、投信セット運用プランの場合は、投資信託の取扱いを行わない出張所を除きます。)
3. 対象となるお客様
6ヶ月以内に退職金を受取られた個人の方。

各種ローンに関しましては、**ローンセンターおよび当行本支店窓口までお気軽にご相談ください。**

■ローンセンター松山出張所 TEL(089)933-1117

(研修所内)営業時間 平日/9:00～19:00
土日祝日/9:00～16:00

■ローンセンター新居浜 TEL(0897)35-2070

(新居浜支店内) 月・火・木・金・土曜日/10:00～18:00
水曜日・日曜日/休業

■ローンセンター今治 TEL(0898)32-4555

(今治支店内) 平日のみ/9:00～17:00

インターネットで消費者ローンの事前審査申込受付もできます。
(原則として翌営業日に回答いたします。)

■個人向けインターネットバンキングサービス(便利で、お得!)

平成19年6月1日より、個人向けインターネットバンキングサービス(With You Net)の会員口座に対して、ATM利用時の**時間外出金手数料を無料**にいたしました。「With You Netの年間利用手数料無料キャンペーン(平成20年5月31日まで)」についても、従来は新規申込みのお客様のみに限定していましたが、既存契約先のお客様にも対象を拡大し、新たに実施いたしました。

●実施内容(ATM時間外手数料)		【一般口座】	【会員口座】
平日	8:00～ 8:45	有料(105円)	無料
	8:45～18:00	無料	無料
	18:00～21:00	有料(105円)	無料
土曜	8:45～21:00	有料(105円)	無料
日曜・祝日	9:00～21:00	有料(105円)	無料



■株式の状況(平成19年9月30日現在)

発行する株式の総数	500,000千株
発行済株式の総数	177,817千株
株主数	11,821名

■大株主(上位10社)

株主名	当行への出資状況	
	持株数(千株)	出資比率(%)
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口4)	10,018	5.63
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	9,861	5.54
株式会社 みずほコーポレート銀行	5,394	3.03
愛媛銀行行員持株会	3,763	2.11
住友生命保険相互会社	2,999	1.68
株式会社 損害保険ジャパン	2,795	1.57
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,776	1.56
株式会社 名古屋銀行	2,391	1.34
株式会社 大和証券グループ本社	2,292	1.28
大王製紙 株式会社	2,253	1.26

■株式のご案内

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定期株主総会 毎年6月に開催

基準日 定期株主総会 毎年3月31日

期末配当 毎年3月31日

中間配当 毎年9月30日

その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

公告掲載新聞

日本経済新聞、愛媛新聞

なお、決算公告につきましては、銀行法に基づく電磁的方法により、当行ホームページ(下記アドレス)に掲載いたします。

<http://www.himegin.co.jp/stockholder/library.html>

大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社

大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部

〒183-8701 東京都府中目黒町1番10

住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) (住所変更等用紙のご請求) ☎ 0120-175-417

(その他のご照会) ☎ 0120-176-417

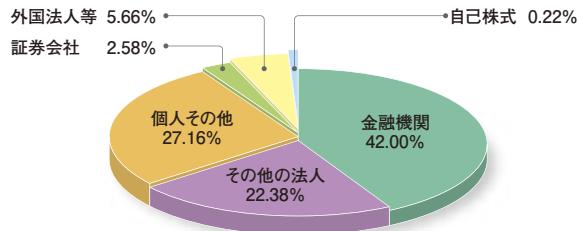
(インターネットホームページURL) <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

同取次所

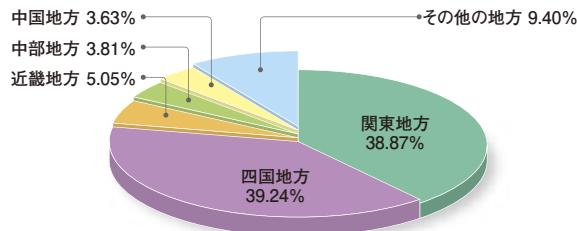
住友信託銀行株式会社 全国各支店

当行本店

■所有者別株式構成



■地域別株式構成



店舗の配置



愛媛 (平成19年9月30日現在)

県内78か所 (うち松山市内30か所)

県外20か所

合計98か所 (うち出張所5か所)



お問い合わせ

●商品・サービスについて

お近くのひめぎん窓口 または

☎0120-22-0576

受付時間：月～金 9:00～17:00

※銀行営業日のみの受付となります。

●年金について

お近くのひめぎん窓口 または

☎0120-60-5837

受付時間：月～金 9:00～17:00

※銀行営業日のみの受付となります。

●インターネットバンキングについて

インターネットバンキングセンター

☎0120-33-0576

受付時間：月～金 9:00～17:00

※銀行営業日のみの受付となります。

●キャッシュカードの事故受付窓口について

平日：9:00～17:00 お取引店へご連絡ください。

平日：7:30～21:00 **089-960-1158**

(9:00～17:00の間は除く)

休業日： 終 日 **089-960-1158**

当行ホームページ

<http://www.himegin.co.jp/>



発行 平成19年11月

愛媛銀行 企画広報部

〒790-8580

松山市勝山町2丁目1番地

電話 (089) 933-1111 (代表)

愛のある、おつきあいを。

愛媛銀行



R100 古紙配合率100%
再生紙を使用。